

## 第2回 民間技術説明会 (技術概要)

番号	業者名	技術名称	技術概要
1	株式会社 アサヒテクノ	スーパーウェル ポイント工法	<p>〈技術の概要〉</p> <p>スーパーウェルポイント工法は、負圧伝播で揚水することで、スポット的に地下水位を低下出来る。山留の中のみ水位低下が出来、外回りへの影響は少ない事や、海岸や河川の中でも地下水位低下出来る。また、真空気化で粘性土の乾燥や土壌浄化、地盤改良、砂地盤の液状化対策、地滑り対策等が可能になった世界で初めての国際特許技術。</p> <p>〈特 徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水に対して、負圧伝播でスポット的に減圧ができ、山留内のみ水位低下が出来て外廻りの水位は殆ど低下しない。</li> <li>・河川や海岸での水位も低下する事ができ、橋脚工事や海岸工事でも大気圧条件下での水位ができる。</li> <li>・真空気化技術で常温で水分をボイリング化する事ができ、スチームとして脱水が可能で粘性土地盤の脱水（SKK工法）や、軟弱地盤の改良、土壌浄化が可能となる。</li> </ul>
2	エヌ・ティ・ティ・ インフラネット 株式会社	ジオショット3D	<p>〈技術の概要〉</p> <p>現場では写真撮影のみの作業により安全性を確保でき、また、パソコン上での計測により作業時間の短縮とコストの削減を実現する写真測量技術。</p> <p>〈特 徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場ではデジタルカメラで写真撮影をするのみで、専門的な知識は不要。</li> <li>・撮影後は事業所で画像を確認しながら測量が可能となり、コストの削減を実現。</li> <li>・計測が困難な場所や高圧電気設備のように接触できないものでも安全かつ、効率的に計測することが可能。</li> <li>・写真撮影による計測のため、現場での計測漏れについても写真上で計測することが可能。</li> <li>・計測対象エリアは、本技術から15m程度の範囲。</li> <li>・写真を計測器（PC）に取り込み計測可能なデータを生成するまで短時間（5分程度）で実現。</li> <li>・3Dレーザスキャナと比較して1/10程度の価格で提供。</li> </ul>

## 第2回 民間技術説明会 (技術概要)

番号	業者名	技術名称	技術概要
3	JFEスチール株式会社	Jポケットパイル	<p>〈技術の概要〉</p> <p>鋼矢板爪部に設けたポケット部へ止水材を設置することにより、打設時の継手間ずれの損傷から止水材を保護できる。また、ポケット部には鋼矢板打設後に注入材を充填できる。このことから、打設施工時の影響を受けずに、優れた遮水機能の止水工が施工できる技術。</p> <p>〈特徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ U形鋼矢板の爪部にポケットを設けた鋼矢板。</li> <li>・ 海や河川への汚染物質の流出防止も兼ねた鋼矢板護岸。(廃棄物処分場等も含む)</li> <li>・ 化学やガス等の工場跡地の土壌汚染封込め工事。(遮蔽矢板)</li> <li>・ 遮水材の損傷の懸念が極めて低いため、遮水性能の向上を期待できる。</li> <li>・ 充填方式(止水ゴムの設置+シリコーンの注入)を用いることにより、水が存在しない場所においても適用できる。</li> </ul>
3	ジェコス株式会社	PABRIS-HG&G-Panel	<p>〈技術の概要〉</p> <p>従来技術では実現できなかった杭間距離20mにおいて、200tクローラクレーンの載荷を達成することが可能となる仮設橋梁技術。桟橋上から海上への落下物防止を実現でき、汚濁防止が可能となる部材オプションがある。</p> <p>〈特徴〉</p> <p>&lt;PABRIS-HG&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 200tCC+吊荷重30t載荷の荷重条件で、桁長22m(下部工杭間距離20m)を達成できる、剛性の高い仮設橋梁の桁。(従来技術では桁長16m程度が限界)</li> <li>・ 従来技術より杭本数削減が可能となるため、環境への配慮が要求される条件下で有効。</li> </ul> <p>&lt;G-Panelオプション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従来の「横構」の代わりとなる「面上の部材」で、覆工板の下に設置する部材。</li> <li>・ 覆工板の隙間からの土砂等の落下を防止でき、汚濁防止に有効。</li> </ul>
4	川田テクノシステム株式会社	V-nas Clair [CIM・i-Con対応3DCAD]	<p>〈技術の概要〉</p> <p>V-nas Clair (ビーナスクレア)とは、DMデータ、3次元測量データ・3次元深淺測量(点群)データなどの各種3次元データを読み込み、現況地形モデルを作成でき、その上で3次元設計を行い、情報化施工に有益な3次元設計データ・3次元座標・数量を効率的に作成・算出する技術。</p> <p>〈特徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陸上におけるドローン等を用いた3次元測量からの点群データやマルチビームを用いた深淺測量からの点群データを扱うことができる。</li> <li>・ V-nasClairシリーズで取扱うファイル形式、BF0、BF0P、BF0X、p21、SFC、DWG、DXF、jwc、jww、shp、LAND.XML、DM、GSV、IFC、PDF等</li> <li>・ 現況面と計画面・計画面と出来型面などで比較し、断面形状確認や土量算出ができる。</li> <li>・ 3Dポリラインに対して鉄筋径を与えることにより、鉄筋の3Dモデルを作成できる。</li> <li>・ 鉄筋モデル等の干渉チェック機能を搭載している。</li> <li>・ ウォークスルー(人物視点)、フライスルー(鳥瞰視点)での3Dモデル内の移動によるシミュレーションができる。</li> <li>・ 走行アニメーションや施工ステップの動画ファイル・3DPDFファイル等を作成できる。</li> <li>・ V-nasClairの基本機能にプラスしてシリーズ化した各種Kit製品を利用することで効率的に3Dモデルが作成できる。</li> <li>・ 2次元の地形平面図面に対して3次元の情報を加えることで、3次元現況データを簡単に作成できる。【LAND_Kit】</li> <li>・ 設計業務で作成した線形情報を3D線形モデルとしてCAD上に作成することができる。【LINER_Kit】</li> <li>・ 作成した3次元データはICT建設機械による施工に活用できるなど、i-Constructionに備えることができる。【i-ConCIM_Kit】</li> <li>・ 2次元図面データの3次元モデル化はもちろん、3次元モデルから2次元データを作成することも容易に行えるため、2次元成果と3次元モデルのニーズが混在する現状に最適な環境を提供することができる。</li> </ul>